



平成 30 年 7 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社マックハウス
 代表者名 代表取締役社長 白土 孝
 (コード番号 7603 東証 JASDAQ)
 問合せ先 常務取締役管理統括本部長 杉浦功四郎
 (TEL. 03-3316-1911)

当社の親会社 株式会社チヨダ
 代表者名 代表取締役社長 舟橋浩司
 (コード番号 8185 東証第 1 部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 30 年 4 月 11 日に公表いたしました平成 31 年 2 月期（平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

1. 平成 31 年 2 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正（平成 30 年 3 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	14,830	103	123	△75	△4 円 89 銭
今回修正予想 (B)	13,960	△150	△140	△400	△26 円 8 銭
増減額 (B - A)	△870	△253	△263	△325	—
増減率 (%)	△5.9	—	—	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 30 年 2 月期第 2 四半期)	15,163	15	48	△103	△6 円 74 銭

(金額の単位：百万円)

2. 平成 31 年 2 月期通期業績予想の修正（平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	31,100	470	520	60	3 円 91 銭
今回修正予想 (B)	30,230	220	260	△240	△15 円 65 銭
増減額 (B - A)	△870	△250	△260	△300	—
増減率 (%)	△2.8	△53.2	△50.0	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 30 年 2 月期通期)	30,852	216	264	△224	△14 円 61 銭

(金額の単位：百万円)

修正の理由

当第1四半期における販売実績は、既存店売上前年比91.3%、既存店客数前年比95.8%、既存店客単価前年比95.3%となりました。これは天候要因による夏物商品の販売不振、物価上昇に伴う衣料品に対する節約志向の高まり、競合他社の低価格攻勢による客数の減少、新聞広告による販促施策のパフォーマンス低下等の結果、構成比の高い5月において大きく前年を下回ったことによります。第2四半期につきましても、各社でバーゲンセールを前倒しで実施するなど、引き続き厳しい競争環境が予想されます。なお、第3四半期以降につきましても、競争力のある新商品投入等の準備を進めており、前回発表の水準の売上を見込んでおります。

売上総利益につきましては商品の調達改革が進み、売上総利益率は概ね当初計画通りに推移しております。また、経費につきましては、第2四半期において抑制を図っており、通期においても当初計画を下回る見込みです。

なお、出退店の状況につきましても、概ね当初計画通りに推移する見込みです。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益は前回発表予想を下回る見込みとなり、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたします。また、第2四半期累計期間の業績予想の修正に伴い、通期の業績予想につきましても修正をいたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

● 配当予想額について

平成31年2月期の配当予想額につきましては、現時点では平成30年4月11日公表の配当予想額(期末配当金 30円 年間配当金 30円)を変更いたしておりません。

以 上